

3園合同

2020.10.30

うなぎの放流

谷頭こども園、おおむたこども園、縄瀬保育園の5歳児さんを対象にうなぎの放流を行いました。昨年もお世話になった高崎大淀川漁業協同組合の皆さんのご協力のもと、縄瀬地区の河川敷で行いました。



おおむたこども園、縄瀬保育園のみんなは縄瀬保育園から河川敷まで歩いて行きました。園からいってらっしゃーいと見送られて出発です！交通ルールをしっかりと守りながら歩いていました。春には1年生になるみんな。「1年生になったら、歩いていくんだよね」とお話をしながら、歩いていました。疲れたら水分補給をしてまた歩きます。



河川敷に着くと、谷頭こども園のみんなが来ていました。ライフジャケットを着てさあ河川敷へ！漁業組合の方のお話を聞きました。「今日うなぎだけでなく鯉も放流するよ！」とお話されると、「こい？あ〜チューするやつね」とつぶやく男の子。鯉を見せてもらって、お魚のほうだと気づいたみたいでした。たくさんの鯉にこどもたちは興味深々、バケツに移していよいよ放流開始です。



鯉の放流が終わると、うなぎの放流へ。そーっと優しくする子、じゃーと勢いよくする子、みんなそれぞれの放流の仕方がありました。終盤には、慣れた手つきでつかみでする子も。「ぬるぬるするから、つかむの難しいよ」と。小さいのから大きいのでいろいろな大きさのうなぎ、放流してからうなぎの様子をじっくりと観察していました。



放流の後はみんなで川遊びをしました。水の中に入ると、わくわくがとまらない様子で思いっきり遊んでいました。放流したうなぎをまた捕まえたり、きれいな石を探したり、流木を拾ってみたり。「こんなのみつけたよ〜」と発見がいっぱい。

とても貴重な体験をさせていただきました。高崎大淀川漁業協同組合の皆さん、ありがとうございました。